

「働く女性の秋冬ファッションに関する調査」結果発表

働く女性の秋冬ファッションを調査

7割以上の人、秋冬の洋服は「価格が高い」

しかし新しく買いたい人は8割以上

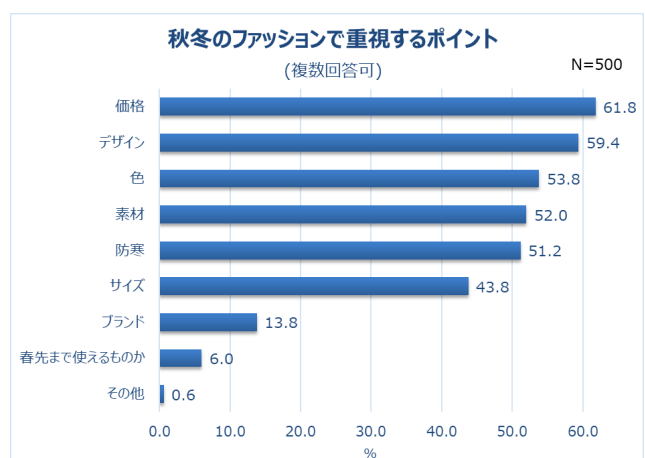
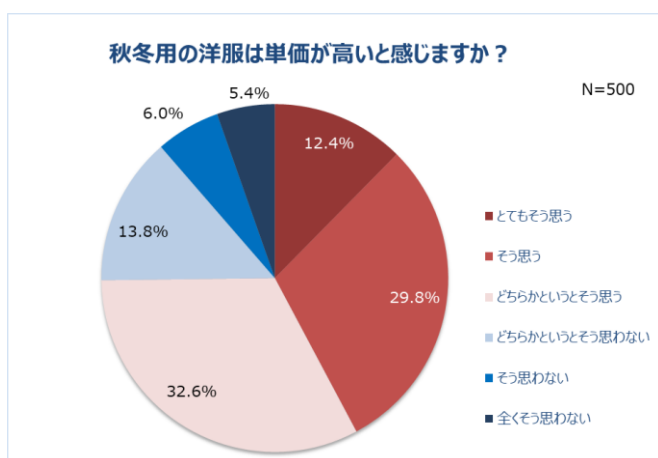
コロナ禍で迎える2年目の秋冬

重視するポイント1位「価格」。予算は「1万円以上2万円未満」

7割以上「正直、春と秋の洋服を兼用」

インターネット総合ショッピングモール「Qoo10」(<https://www.qoo10.jp/>)を運営するeBay Japan 合同会社(本社：東京都港区、代表取締役：グ ジャヒョン)は、全国の20代～30代の会社員女性500名を対象に、「働く女性の秋冬ファッションに関する調査」を実施しましたので、結果をご報告いたします。

本調査では、秋冬用の洋服が高いと感じている人が7割以上いることが明らかになりました。しかし、今年秋冬用の洋服を買いたいと考えている人は約8割で、コロナ禍でもファッションを楽しみたい女性が多いことが判明。予算は「1万円以上2万円未満」と回答した人が最も多い結果に。また、半数以上が毎年秋用の洋服を買っているものの、秋に何を着たら良いか悩んだ経験がある人が多いことや、7割以上の人「正直、春と秋の洋服を兼用」している実態が浮き彫りになりました。さらに、ファッションを楽しめるのは「春夏」より「秋冬」が多数派であることも判明しました。他にも3人に1人がファッションで韓国のトレンドを意識したことがあり、購入意欲が高く、洋服にかける金額も高い傾向にあることが分かりました。

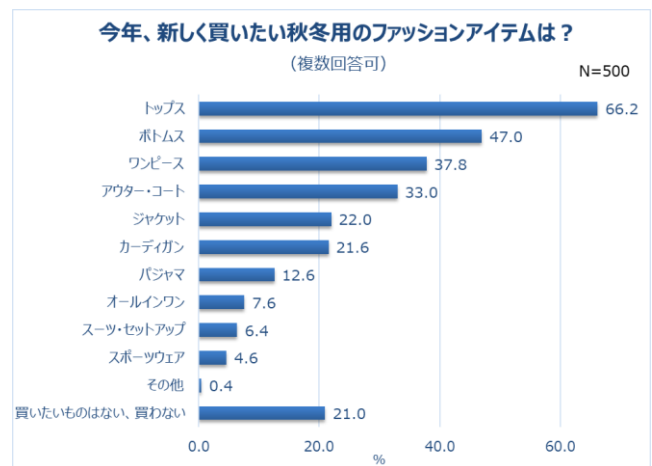
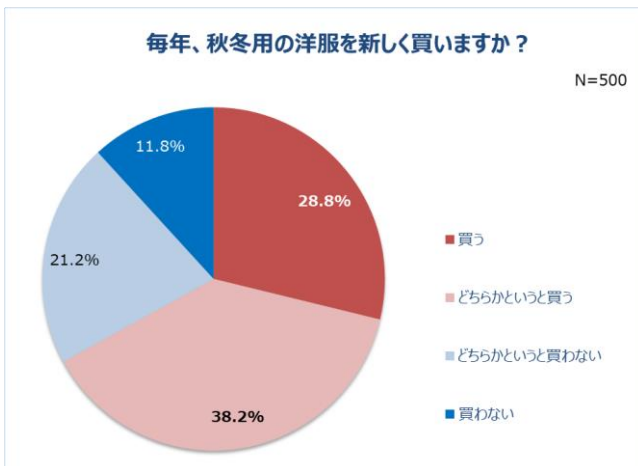


調査結果トピックス

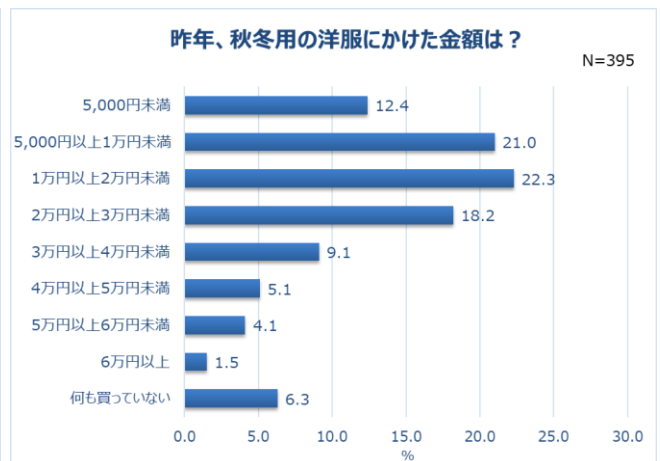
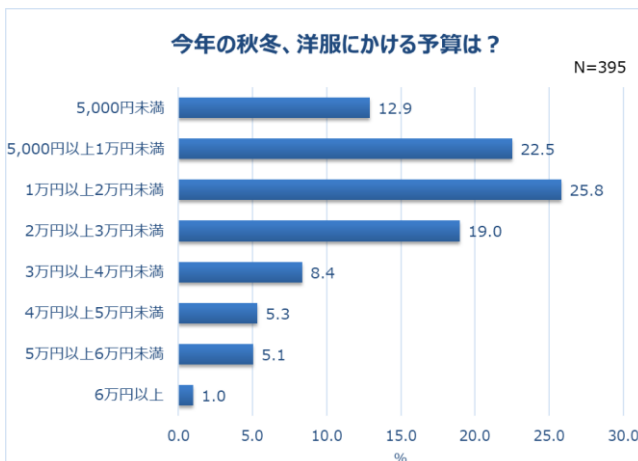
- 約 7 割が秋冬用の洋服を毎年購入！今年買いたい秋冬用のファッションアイテム 1 位「トップス」。
 予算は「1 万円以上 2 万円未満」と回答した人が最多。
 秋冬のアウトター「3 着」持っている人が多い。秋冬ファッションの重視ポイント 1 位「価格」、2 位「デザイン」、3 位「色」。
- 7 割以上、「秋冬用の洋服は単価が高い」と回答。高さ故に、購入を諦めた経験も。
 6 割以上が年始年末のセールまで買い物を我慢。
- 半数以上、毎年秋用の洋服を購入。秋に何を着るか悩む人 7 割以上。
 7 割以上が「正直、春と秋の洋服を兼用」。
- ファッションを楽しめるのは「秋冬」派が多数。(55.2%)
- 3 人に 1 人が、ファッションで韓国のトレンドを意識。
 韓国のトレンドを意識したことがある人の方が、購入意欲・予算が高い傾向に。

<調査結果>

- 約 7 割が秋冬用の洋服を毎年購入！今年買いたい秋冬用のファッションアイテム 1 位「トップス」。
- 予算は「1 万円以上 2 万円未満」と回答した人が最多。



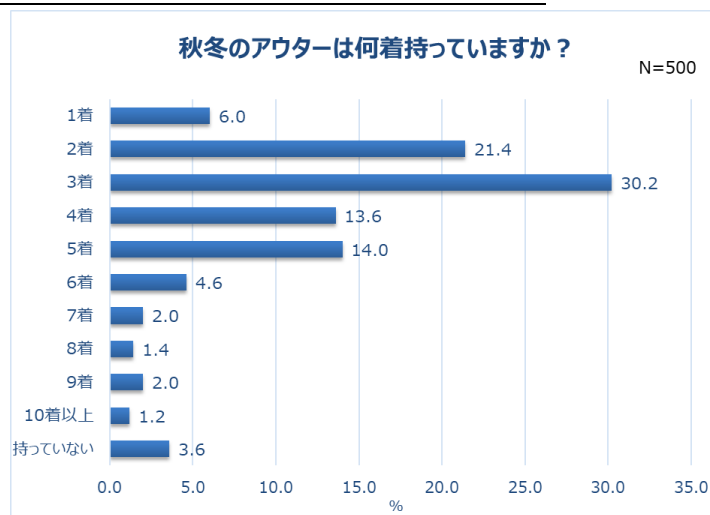
だんだんと涼しくなり、季節は秋になろうとしています。まず、秋冬用の洋服の購入事情について調査しました。毎年秋冬用に洋服を新しく買うか聞いたところ、約 7 割の人が「買う」(28.8%)、「どちらかというを買う」(38.2%)と回答しました。コロナ禍で外出する機会が減り、洋服を買う機会も少なくなっていると予想されますが、今年はどうなのでしょう。今年新しく買いたい秋冬アイテムについても調査しました。最も多くの回答を集めたのが「トップス」(66.2%)でした。次いで、「ボトムス」(47.0%)、「ワンピース」(37.8%)という結果になりました。「買いたいものはない、買わない」(21.0%)と回答した人を除くと、今年新しく秋冬用の服を買いたい人は約 8 割いることが分かりました。



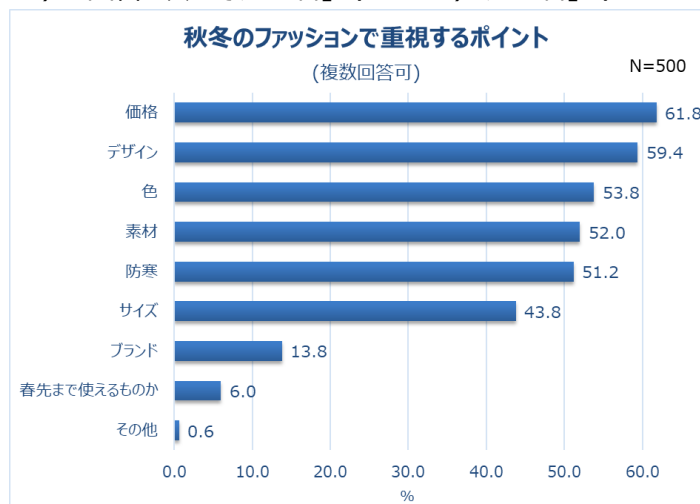
続いて、秋冬用の洋服を今年新しく買う予定の人に予算を伺いました。結果、「1 万円以上～2 万円未満」(25.8%) に最も多くの票が集まりました。次いで、「5,000 円以上 1 万円未満」(22.5%)、「2 万円以上 3 万円未満」(19.0%) という結果になりました。今年新しく秋冬の洋服を買う予定の人に、昨年秋冬用の洋服にかけた金額についても聞きました。結果、今年の予算と同じく「1 万円以上～2 万円未満」(22.3%) の金額かけた人が最も多いことが分かりました。金額感は全体的に変わらないものの、若干名ではありますが昨年は何も買っていない人がいたことが明らかに。まだまだコロナ禍は続くものの、今年は昨年より外出したり、洋服を購入することを楽しんだりしている人が多くなってきているということがうかがえます。

秋冬のアウトター「3 着」持っている人が多い。

秋冬ファッションの重視ポイント 1 位「価格」、2 位「デザイン」、3 位「色」。

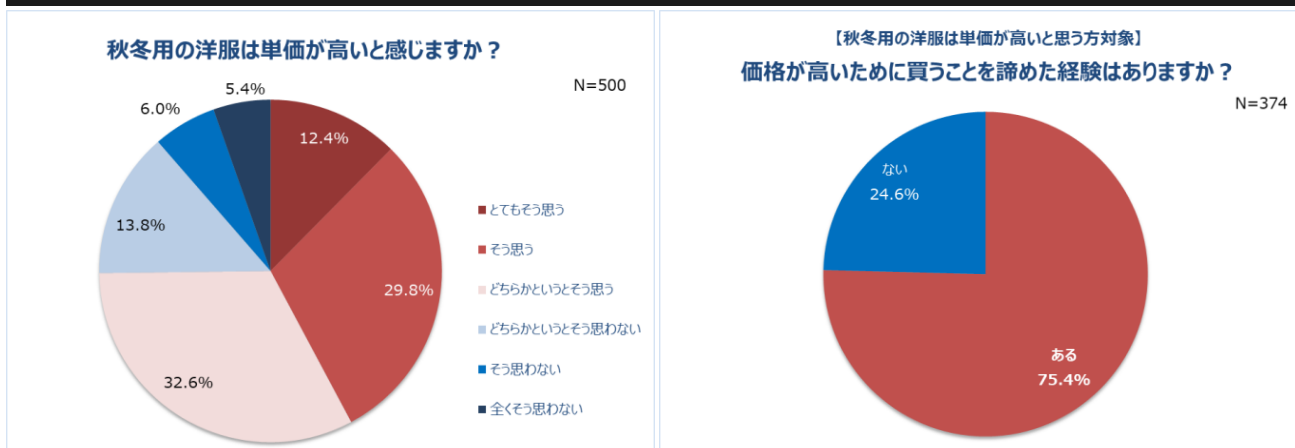


新しく買いたい秋冬アイテムの 4 位にもランクインした「アウトター」。秋冬のアウトターを何着持っているか聞いたところ、約 3 人に 1 人が「3 着」(30.2%) と回答。次いで、「2 着」(21.4%)、「5 着」(14.0%) という結果になりました。

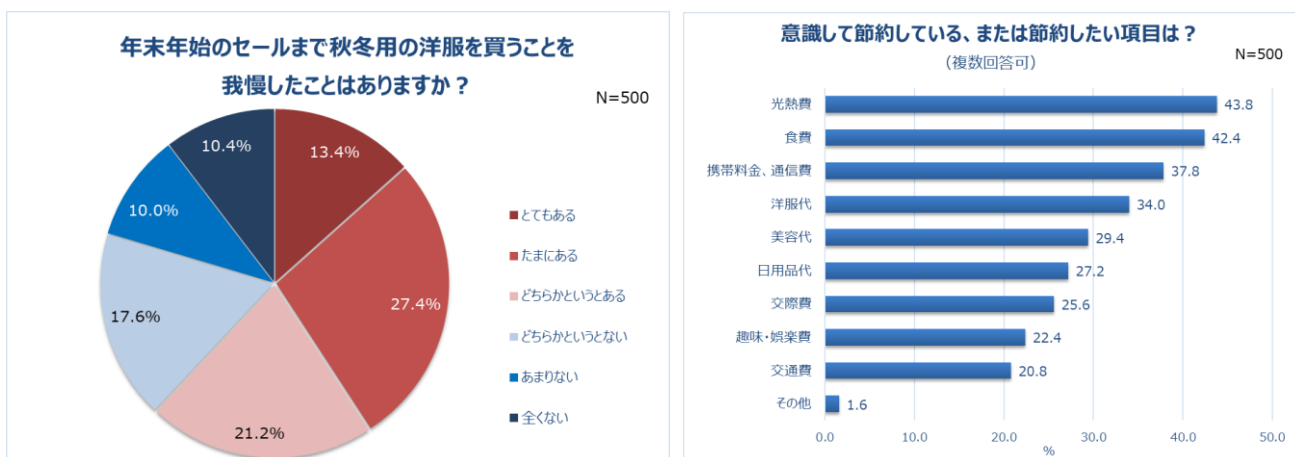


秋冬用の洋服について様々な実態が分かりましたが、購入する際に重視するポイントを聞きました。最も多くの人が重視していると答えたポイントの 1 位は「価格」(61.8%) であることが分かりました。2 位「デザイン」(59.4%)、3 位「色」(53.8%) という結果になりました。秋冬用の洋服は、夏と比べると厚手だったり、生地も多く使われたりするため、一般的に価格は高くなります。予算と、デザインなどのバランスを見ながら洋服を購入している人が多いようです。

2. 7割以上、「秋冬用の洋服は単価が高い」と回答。高さ故に、購入を諦めた経験も。6割以上が年始年末のセールまで買い物を我慢。



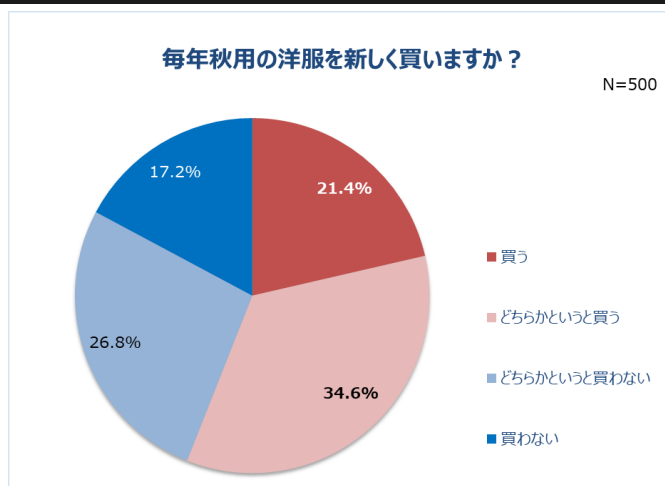
秋冬用の洋服を購入する際、「価格」を重視する人が多いことが分かりましたが、「価格」について深掘りして調査を行いました。秋冬用の洋服は単価が高いと感じるか聞いたところ、7割以上の方が「とても思う」（12.4%）、「そう思う」（29.8%）、「どちらかというと思う」（32.6%）と回答。また、7割以上の方が、価格の高さが原因で洋服を買うことを諦めた経験が「ある」（75.4%）ことも判明しました。洋服の購入における「価格」はやはり重要な要素と言えます。



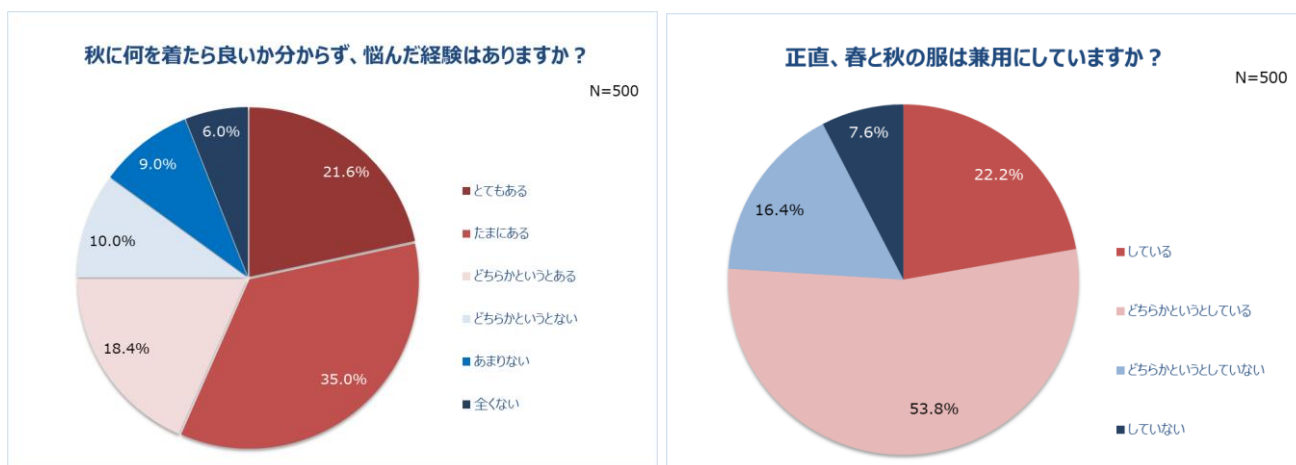
さらに、年始年末のセールまで秋冬用の洋服を買うことを我慢したことがある人は、6割以上いることも分かりました。

意識して節約している、または節約したい項目を聞いた調査で、「光熱費」「食費」「携帯料金、通信費」など、生活必需品や固定費に次いでランクインしたのが「洋服代」（34.0%）でした。これらの結果からも見てとれるように、なるべくおトクにファッションを楽しみたい人が多いと考えられます。

3. 半数以上、毎年秋用の洋服を購入。秋に何を着るか悩む人 7割以上。7割以上が「正直、春と秋の洋服を兼用」。



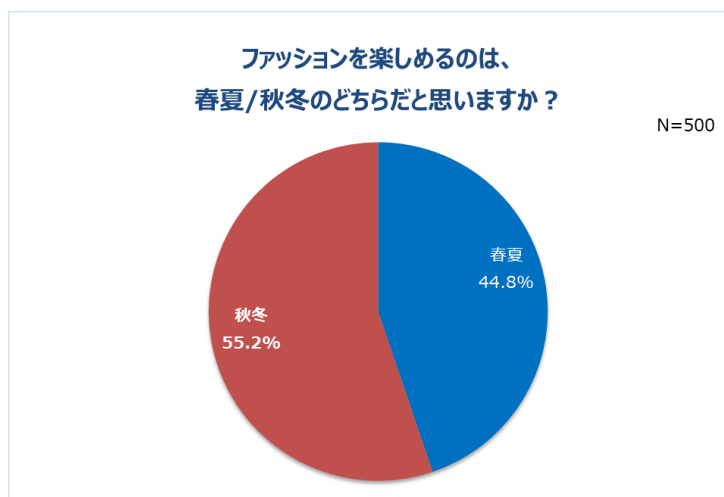
次に、秋の洋服について調査しました。夏が終わり気付いたら冬になっていることも多いくらい、短いと感じる秋。そんな季節の洋服選びはどうしているのでしょうか。まず、毎年秋用の服を新しく買うか聞きました。結果、半数以上の人「買う」(21.4%)、「どちらかという買う」(34.6%)と回答しました。秋冬用の洋服を買う人に比べると、割合は少なくなりましたが、意外にも多くの人秋用の洋服を毎年買っていることが分かりました。



秋は気温面で過ごしやすい季節ではありますが、何を着たら良いかわからず、悩んだ経験がある人も多いのではないのでしょうか。調査すると 7 割以上の人「悩んだ経験が「とてもある」(21.6%)、「たまにある」(35.0%)、「どちらかというところ」(18.4%)と回答しました。

正直、春と秋の服は兼用にしていると答えた人は、「している」(22.2%)、「どちらかというところ」(53.8%)を合わせて 76%でした。

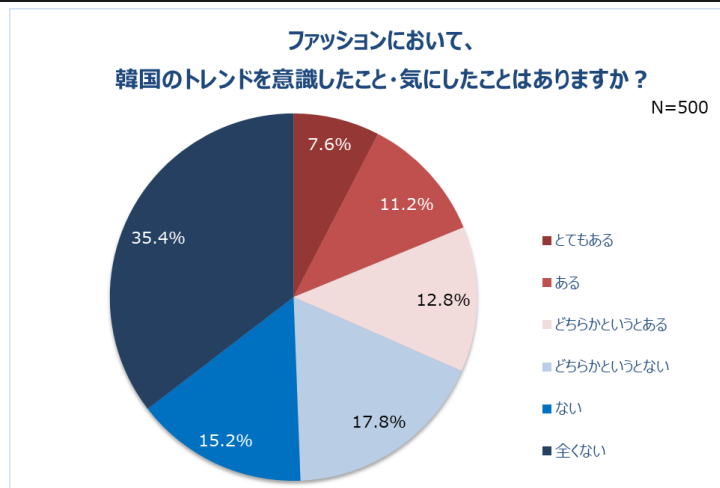
4. ファッションを楽しめるのは「秋冬」派が多数。(55.2%)



秋冬用の洋服について様々な実態が分かりました。ファッションを楽しめるのは、春夏または秋冬のどちらだと思えるか聞きました。結果、「秋冬」(55.2%)と回答した人が半数以上で多数派となりました。秋冬用の洋服は、価格に不安要素が残るものの、自分の好きなアイテムを重ね着して、色々なオシャレを楽しめるからだと考えられます。気分が落ち込みがちなのコロナ禍。これから迎える新しい季節に、新しい洋服を買って、気分を上げるのもいいかもしれませんね。

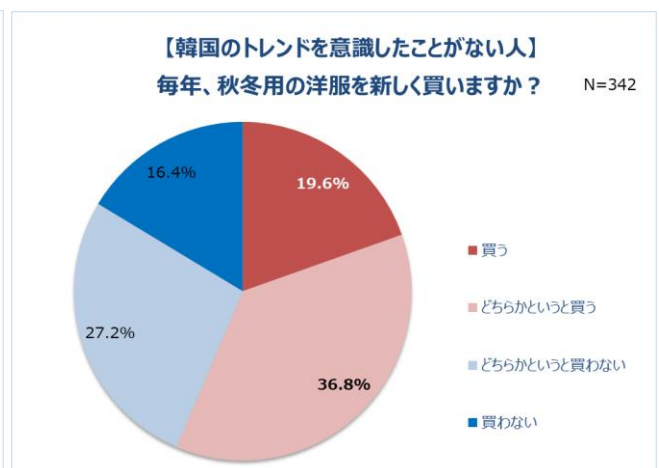
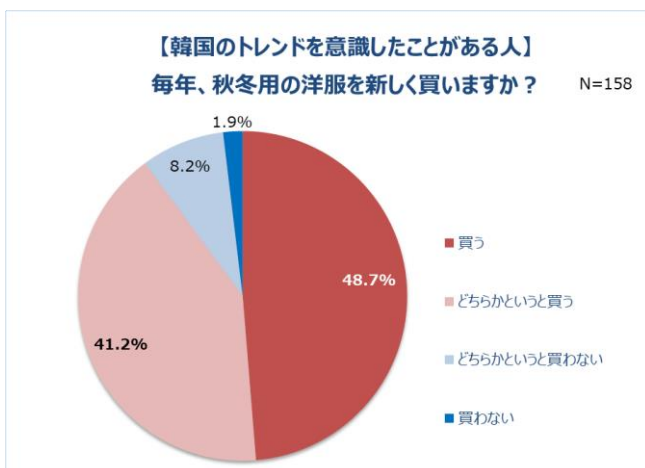
5. 3人に1人が、ファッションで韓国のトレンドを意識。

韓国のトレンドを意識したことがある人の方が、購入意欲・予算が高い傾向に。

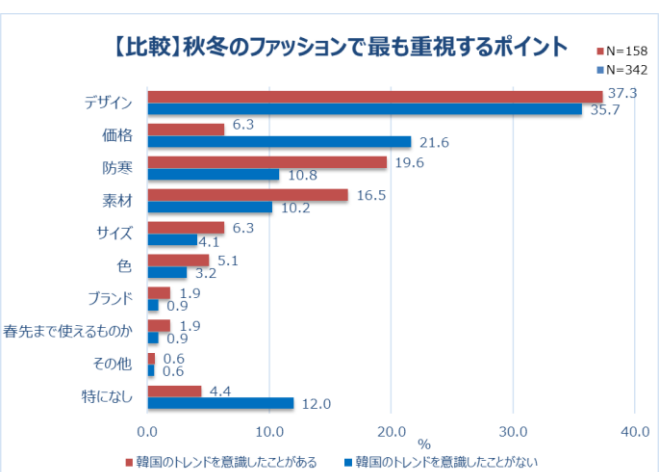
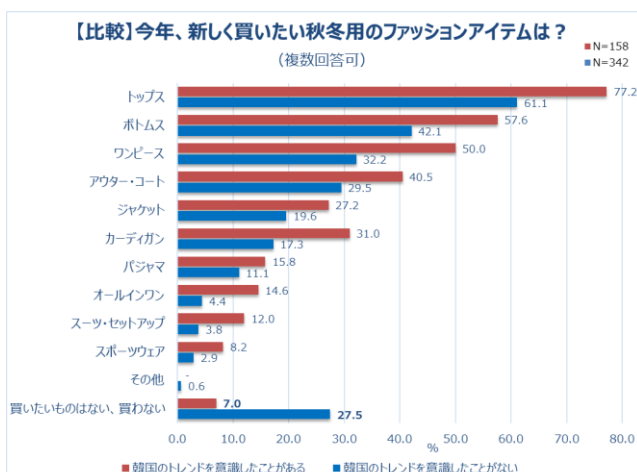


ファッションにおいて、昨今トレンドとなっているのが“韓国”。「韓国ファッション」という言葉もよく耳にします。最後に、ファッションにおいて韓国のトレンドを意識したこと・気にしたことはあるか聞きました。結果、3人に1人以上が「とてもある」（7.6%）、「ある」（11.2%）、「どちらかというところ」（12.8%）と回答しました。

また、韓国のトレンドを意識したことがある人とそうでない人で比較すると、意識したことがある人の方がファッションへの購入意欲が高く、洋服にける金額も高い傾向にあることが判明しました。

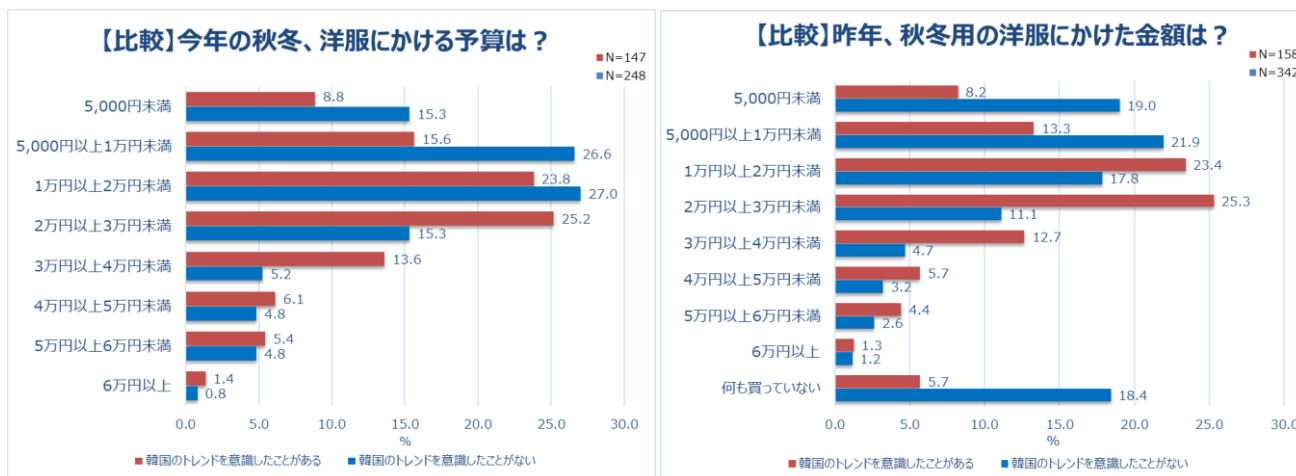


毎年秋冬用の洋服を買うかどうかについて、韓国のトレンドを意識したことがある人のうち約9割が「買う」（48.7%）、「どちらかというところ買う」（41.2%）と回答。一方、韓国のトレンドを意識したことがない人のうち、「買う」（19.6%）、「どちらかというところ買う」（36.8%）と回答したのは6割未満ということが分かりました。



また、今年新しく買いたい秋冬アイテムを質問した調査において、韓国のトレンドを意識したことがある人のうち「買いたいのはない、買わない」と回答した人はわずか 7.0%で、今年新しく秋冬用の服を買いたい人は 9 割以上いることが分かりました。その一方で、韓国のトレンドを意識したことがない人のうち、「買いたいのはない、買わない」(27.5%)と回答した人は 3 割弱で、今年新しく秋冬用の服を買いたい人は約 7 割と判明。ファッションにおいて韓国のトレンドを意識したことがある人の方が、ファッションへの購入意欲も高いと言える結果となりました。

秋冬のファッションで最も重視するポイントについて聞いた調査において、韓国のトレンドを意識したことがある人とそうでない人では、「価格」を重視する人の割合に大きく違いがあることが明らかになりました。



実際に今年の秋冬用の洋服にかかる予算について、韓国のトレンドを意識したことがある人とそうでない人で比較したところ、意識している人では、「2 万円以上～3 万円未満」(25.2%) に最も多くの票が集まりました。意識したことがない人の中で、最も多くの票を集めたのは「1 万円以上～2 万円未満」(27.0%) でした。昨年実際に秋冬用の洋服にかけた金額を見ても分かるように、全体的に韓国のトレンドを意識したことがある人の方が洋服にかかる予算が高い傾向にあることが分かりました。

今後もコロナと向き合いながら送る生活が続くと予想されますが、今回の調査は、多くの女性が新しい洋服を買って楽しみたいと考えていることがうかがえる結果となりました。

【調査概要】

調査期間：2021 年 8 月 2 日（月）～8 月 6 日（金）

対象：全国の、20 代～30 代の会社員女性 500 名

調査方法：インターネット調査会社：株式会社ネオマーケティング

■メガ割について

今回の調査では、秋冬の洋服は「価格が高い」と感じている人が7割以上いることが分かりました。一方で、今年新しく秋冬の洋服を買いだめと考えている人は8割以上おり、最も買いたい秋冬用のファッションアイテムは「トップス」だと判明。3人に1人以上が、昨今注目されている“韓国”のトレンドを意識したり、気にしたりしていることが分かりました。

Qoo10では、調査で上位ランクインした秋冬用のトップス、ボトム、ワンピースなどファッションアイテムを多数取り揃えています。



<Qoo10 メガ割 URL> <https://bit.ly/3yjQpbH>

Qoo10は、2021年9月1日（水）から9月9日（木）に、日本や韓国などから8,300以上のショップが参加するQoo10最大のショッピング祭り「メガ割」を開催します。期間中、特別コーナーとして、人気ブランドショップが集まる「メガショップ」や「初登場ショップ」、数量限定の衝撃特価「タイムセール」、リアルタイムで売れ筋商品がチェックできる「メガ割ランキング」を設置します。最大9万円分の割引クーポンを発行し、楽しさあふれるショッピングを提供していきます。

■eBay Japan 合同会社について



「Qoo10（キューテン）」は、eBay Japan 合同会社が運営するオープンマーケットプレイスです。2010年に運営を開始した「Qoo10」は、ファッション・ビューティ・スポーツ・デジタル・モバイル・ホームリビング・生活・食品・ベビー・エンタメ・ブック・eチケット等あらゆるジャンルにわたり、豊富な品揃えを誇ります。「Qoo10」を通じて、セラー（売り手）は法人・個人を問わず、国内外から自由に商品を出品でき、バイヤー（買い手）は、安全かつ安心な環境で、お買い物を楽しむことができます。

本社所在地：東京都港区港南 1-6-41 芝浦クリスタル 品川

事業内容：インターネット総合ショッピングモール「Qoo10」の運営

URL：<http://www.qoo10.jp/>